

報告日 令和7年1月20日  
報告回数 1日目

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	玄海町			代表者名	脇山 伸太郎
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	防災安全課	連絡先電話番号	0955-52-2115
担当者役職	主査	担当者氏名	山下 晃	連絡先E-mail	
住所	847-1421 佐賀県玄海町諸浦348番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	システム標準化移行に伴う番号条例改正の助言
概要	システム標準化移行に伴い、住登外システムの独自利用に伴って条例改正が必要となる。先進的に検討を進めているつくば市家中さまより条例改正のポイント等を解説していただき標準化移行後も適切な特定個人情報事務を実施する。		
支援を求める分野	自治体システム標準化・共通化 マイナンバー 個人情報保護		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻		
	令和7年1月17日	支援・助言	10時00分	12時00分	
				活動時間(分)	120

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	家中 賢作
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	標準仕様書及びデジタル庁通知文書をもとに問題点や検討事項を確認したうえで、条例改正に関して検討する事項やプロセス等を丁寧に説明いただいた。番号利用法開始時から業務に携わっており職員としての立場としての経験や知識も豊富でとても参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人
	属性	自治体職員	住民
	人数	2	企業・団体
			その他(学生など)

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき標準システム移行を令和7年度末に行う必要がある。玄海町においても準備を行っているが、移行予定のシステムにおいては、住登外者の管理に関して、他業務連携が必要となり連携要件の標準にも規定があるため独自利用によるマイナンバー利用条例の改正が必要となる。システム標準化移行及びそれを踏まえた適切な特定個人情報取り扱いを適切に進める必要がある。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	今回の独自利用によるマイナンバー利用条例改正を適切に進めることで、標準化システム移行を適切に進めることができることで、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律で掲げる住民の利便性の向上等の目的達成に沿うことができる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準仕様書及びデジタル庁通知文書の解説</li> <li>つくば市条例の概要説明</li> <li>つくば市の条例改正案及び検討経緯の説明</li> <li>玄海町条例との比較</li> <li>意見交換</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	標準仕様書及びデジタル庁通知文書による改正案で不足や懸念される事項について、最適な形で今後も条例を運用するための必要な要素の追加や解釈をすることで解決できるのか該当条文と関係資料をひとつずつ確認しながら解説していただいた。また、つくば市における条例改正に関する検討資料の展開もいただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない これから条例改正を検討するため当町の成果物はできていない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 担当職員に対する助言のため	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	R7.2~4 条例改正案の検討 R7.5 条例改正案の策定 R7.6 条例改正	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	今回の独自利用によるマイナンバー利用条例改正及びシステム移行を適切に進めることができることで、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律で掲げる住民の利便性の向上等の目的達成に沿うことができる。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

